



新経営の 知る人ぞ知る京都 Vol. 39



紫式部と源氏物語

大河ドラマ「光る君へ」で平安時代が盛り上がっています。
源氏物語の作者、紫式部は平安中期の歌人でもあります。平安京の景色を想像しつつ、紫式部の面影を探してみたいと思います。

るざんじ 廬山寺



京都御苑の東側にある、紫式部の邸宅跡地に建つ寺院。
ここで育ち、結婚生活を送り、源氏物語を執筆したと言われています
紫に因み、桔梗が花開きます。



紫式部

しやうせいえん きこくてい 涉成園(枳殻邸)



東本願寺の飛地にある庭園。
光源氏のモデルといわれる源融が住んでいた
六条河原原の跡地とされています。

みなもとのおとる 源融

嵯峨天皇の第十二皇子。
小倉百人一首では河原左大臣の名で知られます。



雲林院



源氏物語にも登場する寺院。
京都市北区紫野にあり、紫式部が晩年を過ごしたという言い伝えが残ります。
紫式部の「紫」はこの紫野に由来するとも。

京都市 平安京創生館

平安京を体感するための展示施設で、「平安京復元模型」が展示されています。



(京都市平安京創生館 HP より)



羅城門



東寺



26年間で1000名の経営リーダーを輩出。
企業課題を解決し、経営成果をあげる講座

現在、経営者大学は春講座、夏講座、秋講座と年3回の開催となっています。
今年の夏講座残席は残りわずか、来年春の講座もお申込みが始まっています。
受講をお考えの方は、ぜひ一度お問い合わせください。

■経営者大学日程表

テーマ		第83期経営者大学 【平日型】	第37期Y.M.S. 【週末型】
オリエンテーション		2024年 9月18日(水)	2025年 3月 4日(火)
第1講	企業経営と経営者	10月22日(火) 23日(水)	4月 4日(金) 5日(土)
第2講	組織とリーダーシップ	11月19日(火) 20日(水)	5月 9日(金) 10日(土)
第3講	自己革新[前期]	12月中に2日間 【日程調整】	6月中に2日間 【日程調整】
第4講	自己革新[後期]	2025年 1月中に2日間 【日程調整】	7月中に2日間 【日程調整】
第5講	人事管理と人材育成	2月18日(火) 19日(水)	8月 8日(金) 9日(土)
第6講	人事システムと環境整備	3月18日(火) 19日(水)	9月 5日(金) 6日(土)
第7講	財務会計とコンプライアンス	4月15日(火) 16日(水)	10月 3日(金) 4日(土)
第8講	管理会計とキャッシュフロー	5月20日(水) 21日(木)	11月 7日(金) 8日(土)
第9講	事業ドメインとマーケティング	6月17日(火) 18日(水)	12月12日(金) 13日(土)
第10講	マーケティングの組織と管理	7月15日(火) 16日(水)	2026年 1月16日(金) 17日(土)
第11講	経営戦略と成功要因	8月19日(火) 20日(水)	2月 6日(金) 7日(土)
第12講	中期経営計画の策定	9月17日(水) 18日(木) 19日(金)	3月 5日(木) 6日(金) 7日(土)

経営者大学についての詳しい内容は、新経営サービスのサイトにてご覧ください。

<https://skg-od.jp/service/university/>

お問い合わせはメール、お電話でも受け付けています。



<あとがき>

京都の夏のイベントのひとつに「五条坂陶器まつり」があります。大正時代、近くにある六道珍皇寺の「精霊迎え 六道まいり」の参拝者向けの陶器市が始まりだとか。「陶器まつり」と「六道まいり」は一体の夏の風物詩として今も続いています。(木下)